

環境に関する開示データ

環境関連データ

指標	単位	範囲	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
GHG排出量 スコープ1	t-CO2	単体	—	2,336	2,326	2,365	1,999
GHG排出量 スコープ2	t-CO2		—	5,884	5,792	4,273	4,234
GHG排出量 スコープ3	t-CO2		—	424,924	401,791	399,393	383,062
GHG排出量 スコープ1&2	t-CO2		8,062	8,220	8,118	6,638	6,233
GHG排出量 スコープ1,2,3	t-CO2		—	433,145	409,909	406,032	389,295
エネルギー使用量	GJ		128,666	132,292	127,535	127,178	127,681
低燃費車両導入台数※	台		24	13	37	60	162
廃棄物排出量	t		3,296	3,688	3,695	4,195	4,098
リサイクルされた廃棄物の排出量	t		1,995	2,140	2,463	3,060	3,103
非リサイクル廃棄物の排出量	t		1,445	1,327	1,231	902	793
リサイクル率	%		58.0	67.2	75.0	80.1	81.5
有害廃棄物（医療用、指定有害）の排出量	t		0	0	0	0	0
廃液の流出量	m ³		0	0	0	0	0
水使用量（取水量・排水量）	m ³		29,870	33,289	26,974	27,087	25,768
環境に関する罰金および処罰のコスト	円		0	0	0	0	0

※20年度時点で469台中296台（63.1%）が低燃費車両

環境保全コスト

分類	主な 取り組み 内容	単位	範囲	2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
				投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額
事業エリア内コスト				47	109.2	214.3	407.8	221.7	386.5	11.3	366.2	78.8	234.8
内 訳	公害防止 コスト			—	0.2	—	25.9	—	1	—	1	—	—
	地球環境保 全コスト			47	—	214.3	222.4	221.7	222.7	11.3	157.6	70.7	38.9
	資源循環 コスト			—	109	—	159.5	—	162.8	—	207.6	8.1	195.9
上・下流コスト	グリーン購 入、商品リサ イクル、 シックハウス 対応等	百万円	単体	—	26	—	8.7	—	7.7	—	3.5	—	2.4
管理活動コスト	環境マネジメ ントシステム のPDCA活 動、緑化等			—	5	1.4	12.6	1.4	9.3	—	5	—	1.5
研究開発コスト	環境対応商品 の開発等			—	—	—	11.2	—	11.9	—	10.2	—	15.2
社会活動コスト	自然環境保全 活動、 団体への寄 付、支援等			—	—	—	1.2	—	2	—	2	—	1.1
環境損傷対応コスト	環境汚染の修 復・保全			—	—	—	0	—	0	—	0	—	—
合計				47	140.2	215.7	441.5	221.3	417.4	11.3	386.9	78.8	255

環境保全効果

分類	環境パフォーマンス指標	単位	範囲	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
事業活動に投入する資源に関する環境保全効果	総エネルギー投入量	GJ	単体	128,666	132,292	127,535	127,178	127,681
	水資源投入量	m ³		29,870	33,289	26,974	27,087	25,768
事業活動から排出する環境負荷及び廃棄物に関する環境保全効果	温室効果ガス排出量	t-CO2		8,062	8,220	8,118	6,638	6,233
	廃棄物総排出量	t		3,296	3,688	3,695	4,195※	4,098
	総排水量	m ³		29,870	33,289	26,974	27,087	25,768
事業活動から産出する財・サービスに関する環境保全効果	商品軽量化によるCO2削減 ※（フロアタイル：CFP取得分を算出）	t		21,186	22,863	21,720	23,145	22,787
その他の環境保全効果	太陽光設置による電力創出	kWh		511,146	520,798	532,137	520,549	508,251

※2019年度は、廃番及び特注品在庫分の増加や本社5階の改装などが増加の要因となっています。

環境保全対策に伴う経済効果

分類	主な取組み内容	単位	範囲	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
費用削減	梱包資材（床材出荷時の紙管等）リユース、エコドライブ化による燃料費削減など	百万円	単体	83	29.2	24.5	11.3	14.2
収益	太陽光設置に伴う収益、廃棄物の有価物化による売却益など		単体	1	22.3	22.7	22.2	20.9